



東京フィルハーモニー交響楽団

2021シーズン ～新しい景色をみたい～



東京フィルの  
午後の  
コンサート。

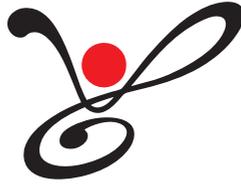
2022 2

〈夢を語りますか〉

第24回 平日の午後のコンサート  
2022年2月3日(木) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

〈テーマは愛〉

第91回 休日の午後のコンサート  
2022年2月6日(日) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます  
オーケストラの響きとともに広がる<新しい景色>を  
心ゆくまでお楽しみください  
2021シーズンもありがとうございました

東京フィルハーモニー交響楽団

---

オフィシャル・サプライヤー

---

SONY

Rakuten 25  
YEARS

マルハン

LOTTE

ゆうちょ銀行  
BANK

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第24回

## 平日の午後のコンサート 〈夢を語りませんか〉

2.3(木) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Thu. Feb. 3, 2022, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

第91回

## 休日の午後のコンサート 〈テーマは愛〉

2.6(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Sun. Feb. 6, 2022, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

指揮とお話 **三ツ橋敬子** Keiko Mitsuhashi, conductor & speakerピアノ **仲道郁代\*** Ikuyo Nakamichi, piano

コンサートマスター 依田真宣 Masanobu Yoda, concertmaster

リスト：ハンガリー狂詩曲第2番(約10分)

Liszt: Hungarian Rhapsody No. 2 (ca. 10 min)

ショパン：アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ\* (約15分)

Chopin: Andante spianato and Grande polonaise brillante (ca. 15 min)

使用楽器：ヤマハコンサートグランドピアノCFX

— 休憩 intermission —

ハチャトゥリアン：劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ(約4分)

Khachaturian: Waltz from "Masquerade" (ca. 4 min)

## 【2/3 平日の午後のコンサート】

チャイコフスキー：幻想序曲『ロメオとジュリエット』(約20分)

《Feb. 3》Tchaikovsky: Romeo and Juliet Fantasy Overture (ca. 20 min)

## 【2/6 休日の午後のコンサート】

チャイコフスキー：バレエ組曲『白鳥の湖』より(約35分)

《Feb. 6》Tchaikovsky: Excerpts from ballet suites "Swan Lake" (ca. 35 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人 日本芸術文化振興会

協力：朝日新聞社

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

In Association with The Asahi Shimbun Company

文化庁  
Agency for Cultural Affairs  
Government of Japan

※演奏中や曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※開演間際の入場、再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。

※終演後、ロビーの混雑を避けるため「時差退場」のお願いをしております。ご協力をお願いいたします。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.

- If you enter or reenter just before or in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.

- Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance.

- In order to avoid crowding when exiting the hall, we ask that you exit the hall by staggered times in cooperation with guidance that staff will provide at the venue at the end of the concert.

2/3

平日の  
午後の  
コンサート

2/6

休日の  
午後の  
コンサート

## 出演者プロフィール

### 指揮とお話 **三ツ橋敬子**

Keiko Mitsuhashi, conductor & speaker

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、G. ジェルメッティ、E. アツツェル、H=M. シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。併せて聴衆賞、ペドロッチ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで女性初の受賞者として準優勝。第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2009年、Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人 100人」に選出。



©Earl Ross

### ピアノ **仲道郁代**

Ikuyo Nakamichi, piano

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。ピッツバーグ響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィル等、海外のオーケストラと共演多数。CDはレコード・アカデミー賞受賞を含む『仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集』『ドビュッシーの見たもの』他。著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)他。

ベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代The Road to 2027プロジェクト」リサイタルシリーズを展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>



©Kiyotaka Saito

# プログラム・ノート

解説=柴田克彦

## | 壮麗なオーケストラ音楽による「夢」と「愛」

今回の「午後のコンサート」は、東京フィルとの共演も多い指揮者・三ツ橋敬子が、華やかな作品を披露します。「平日の午後」は〈夢を語りますか〉、「休日の午後」は〈テーマは愛〉と題されていますが、これは特に最後のチャイコフスキー作品に沿ったイメージといえるでしょう。とはいえ、登場するのは全て想いがこもった情熱的な音楽です。

演目は東欧やロシア系作曲家の作品で、そうした地域の民俗的要素——中でも踊り——を持った音楽が主体をなしています。リストとショパンは共に東欧から西欧に移って活躍した同世代の名ピアニストゆえに、持ち味の比較が興味深いところ。むしろ後者の作品では、人気奏者・仲道郁代の華麗なピアニズムも聴きものです。そしてハチャトゥリアンとチャイコフスキーの管弦楽曲では、豊麗なメロディと壮麗なサウンドを満喫することができます。

では、今年度最後の「午後のコンサート」で、オーケストラ音楽の醍醐味に浸りましょう。



マエストロ三ツ橋の指揮で色彩豊かなメロディとサウンドをお楽しみください

©上野隆文

## ロマの音楽を素材にしたリストの看板曲

幕開けは、歴史的な大ピアニストでもあった**フランツ・リスト** (1811–1886) の**ハンガリー狂詩曲第2番**。ハンガリーで生まれたリストは、10歳まで暮らした当地でロマの音楽等に興味を抱きながら育ち、西欧に移住後、当地への演奏旅行の際に収集した素材を使って、4つのピアノ曲集を作曲しました。これらを再構成したのが、19曲からなる『ハンガリー狂詩曲集』。同曲集はリストの作品の中でもとりわけ親しまれ、1847年に作曲されたこの第2番は彼の看板曲ともなっています。



曲は、ハンガリーの舞曲「チャールダーシュ」の形式に則り、遅いラッサンと速いフリスカの部分で構成されています。短い序奏で重々しく開始。次いで悲壮感漂うラッサンに入り、荘重な主題を中心に進みます。やがて躍動的なフリスカに移り、新たな旋律（曲全体で10もの旋律を使用）が次々に登場しながら、華やかな盛り上がりを見せていきます。

なお管弦楽版の主流は、ドイツのヴァイオリニスト、指揮者、作曲家カール・ミュラー＝ベルクハウス (1829–1907) が編曲したもの。今回も使用される同版は、嬰ハ短調の原曲がハ短調に移調されており、華麗なサウンドとクラリネットの活躍が際立っています。

## 優美で華麗なショパン初期の傑作

おつきは、“ピアノの詩人”**フレデリック・ショパン** (1810–1849) の**アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ**。ショパンは20歳の時に生地ポーランドを離れ、ウィーンを経て移ったパリで活躍します。本作は、この転機を挟んで書かれた作品です。「華麗なる大ポロネーズ」の部分は、まだポーランドにいた1830年9月頃に作曲を始め、1831年7月頃に滞在中のウィーンで完成。同年彼はパリに移り、3年後の1834年に「アンダンテ・スピアナート」の部分作曲しました。



まずは「アンダンテ・スピアナート」の部分。スピアナートはイタリア語で「なめらかな。落ち着いた」を意味しており、ここでは優美な音楽がピアノのみで奏されます。「華麗なる大ポロネーズ」に移るとテンポアップし、ホルンのファンファーレに始まる管弦楽部分に続いて、ピアノがポーランドの舞曲ポロネーズの主題を提示。その主題に変化が加えられます。中間部で切なさを湛えた印象的な旋律が奏された後、メイン部分が戻り、華麗な音楽が繰り広げられます。

### 華やかなメロディに、もの悲しさが漂うワルツ

かわっては、旧ソ連の民俗主義音楽をリードしたアラム・ハチャトゥリアン(1903-1978)の劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ。『仮面舞踏会』は、ロシアの作家レールモントフの同名戯曲のための音楽で、作曲者の名声を決定付けたヴァイオリン協奏曲の翌年にあたる1941年に作曲されました。物語は、誤解や嫉妬の果てに夫が妻を殺してしまうという、帝政ロシア末期の貴族社会を舞台にした悲劇で、社会批判を含んだ内容となっています。しかしその後普及したのは作曲者自身が編んだ全5曲の組曲です。中でも第1曲「ワルツ」は単独で知られ、フィギュア・スケートの浅田真央の使用によって一層ポピュラーな存在となりました。曲は、華やかな舞踏会を思わせながらも、どこか悲しみを漂わせた、スケールの大きなワルツです。



### 2/3 平日の午後のコンサート

### 悲恋物語を壮麗なオーケストラ音楽で詩的に紡ぐ

最後は、ロシア最大の巨匠ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー(1840-1893)の作品。「平日の午後のコンサート」では、幻想序曲『ロメオとジュリエット』が演奏されます。これは1869年に書かれた、チャイコフスキーの有名名曲の中では最初期の作品ですが、現在耳にするのは交響曲第4番やヴァイオリン協奏曲を作曲後の習熟が反映された1881年出版



の改訂版です。題材はもちろん、長年対立するモンタギュー家とキャピュレット家に生まれたロメオとジュリエットの悲恋の物語。シェイクスピアを代表する悲劇です。ただし物語そのものの描写ではなく、「幻想」のタイトルが示すように、劇的なイメージを音にした「音詩風の演奏会用序曲」です。

まずはコラル風の荘重な序奏で、2人の相談役となるロレンス神父の慈悲深さが表現されます。主部に入るとテンポを速め、両家の対立を表わす激的な主題、ロメオとジュリエットの愛を表わす優美な主題が登場。やがて両者が交錯しながら激しさを増していきます。最後は悲恋の死を悼む清らかな音楽となり、力強く終結します。

## 2/6 休日の午後のコンサート

### バレエ音楽を代表するチャイコフスキーの傑作

「休日の午後のコンサート」で演奏されるのは、**バレエ組曲『白鳥の湖』**より。チャイコフスキー三大バレエの第1作にして、同ジャンルの大看板となったロマンティックな音楽です。この曲は、チャイコフスキーの名作の中では比較的初期の1875～76年にモスクワのポリショイ劇場の依頼で書かれました。しかし1877年の初演は不評（主な原因は踊りにあったとの由）で、チャイコフスキー没後の1895年、名振付師プティパと助手イワノフが振付を改訂して蘇演したのを機に広く普及していきました。物語は、ジークフリート王子が悪魔によって白鳥の姿にされたオデット姫を愛し、悪魔とその娘の黒鳥に嵌められながらも、天上で彼女と結ばれる……といった民話や伝説に基づく内容。ただし構成は舞台によって異なります。

今回は、約2時間半を要する全曲の中から以下の6曲が披露されます。

1. **情景** 第2幕冒頭でオーボエが哀愁を帯びた「白鳥の主題」を歌う、本作の代名詞的な1曲。
2. **ワルツ** 第1幕の群舞における優雅でスケールの大きな音楽。
3. **白鳥たちの踊り** 「4羽の白鳥の踊り」の題でも知られる第2幕の軽妙な

音楽。

4. **情景** 前曲に続く王子とオデットの愛の踊り。ハープ、ヴァイオリン、チェロのソロが際立ったロマン溢れる音楽です。
5. **チャールダーシュ：ハンガリーの踊り** 以下3曲は第3幕で披露される民俗舞曲。この曲は哀愁漂う遅い部分から明るい快速部分に移る情熱的なナンバーです。
6. **終曲** 切迫感を漂わせた「白鳥の主題」を中心に激しい展開を遂げる、壮大なラストシーン。

しばた・かつひこ（音楽ライター）／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、Web、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）、「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」（音楽之友社）。

## 2022シーズンオープニング!

### 今回の**午後のコンサート**

お客様の質問募集中!

平日

第25回 平日の午後のコンサート  
4月28日(木) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

#### 〈ウィーンの思い出〉

指揮とお話: 尾高忠明 (桂冠指揮者)

J.シュトラウスII/喜歌劇『こうもり』序曲

J.シュトラウス/ワルツ『天体の音楽』

J.シュトラウスII/ポルカ『クラップフェンの森で』

J.シュトラウスII/皇帝円舞曲

ベートーヴェン/交響曲第6番『田園』



尾高忠明 東京フィル桂冠指揮者。国内主要オーケストラで重要なポストを歴任、英国を中心に欧米の名門オーケストラで客演を重ねる、日本が誇るマエストロ。NHK「音楽の広場」など放送出演も多く「午後のコンサート」での話術も人気を博す。

休日

第92回 休日の午後のコンサート  
5月15日(日) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

渋谷

第13回 渋谷の午後のコンサート  
5月16日(月) 14:00開演  
Bunkamura オーチャードホール

#### 〈北欧より〉

指揮とお話: 栗田博文

グリーグ/劇付随音楽『ペール・ギュント』より

シベリウス/組曲『四つの伝説曲』より

第4曲「レンミンカイネンの帰郷」

バーンスタイン/『キャンディード』序曲

バーンスタイン/『ウエスト・サイド物語』より

「シンフォニック・ダンス」



栗田博文 1988年東京国際音楽コンクール指揮部門第1位、1995年第1回シベリウス国際指揮者コンクール最高位、同年フィンランド放送交響楽団より招かれヨーロッパデビュー。古典から現代作品まで幅広いレパートリーをもち、ジャンルを超えたコラボレーションにも積極的。東京フィル「午後のコンサート」に初登場!

### 午後のコンサート 2022シーズン、この春開幕!

#### ▶ 4回セット券発売日

最優先発売(賛助会員、定期会員様)

WEB優先期間

2月5日(土) 10:00~(お電話のみ)

(インターネットからのお申込みでどなたでも10%オフ)

優先発売(東京フィルフレンズ会員様)

2月12日(土) 10:00~3月7日(月) 23:59

2月12日(土) 10:00~(お電話のみ)

一般発売日 2022年3月8日(火) 10:00~

料金表	S席	A席	B席	C席
4回セット券(定価)	¥20,520	¥16,560	¥11,160	¥8,400
(東京フィルフレンズ)	¥18,468	¥14,904	¥10,044	¥7,560
1回券(定価)	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
(東京フィルフレンズ)	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※1回券はセット券の販売終了後、残席がある場合にのみ販売いたします。  
※東京フィルフレンズ(年会費無料・随時入会受付中)入会で、定価の10%割引で購入いただけます。

“大人の渋谷”、Bunkamuraで楽しむ  
**渋谷の午後のコンサート**

Bunkamura オーチャードホール  
開演 14:00 (開場 13:15)

5月16日(月)

第13回  
指揮とお話：  
**栗田博文**  
北欧より



©山本倫子

7月27日(水)

第14回  
指揮とお話：  
**三ツ橋敬子**  
バンドネオン：小松亮太  
夏を踊る



©Earl Ross

9月2日(金)

第15回  
指揮とお話：  
**小林研一郎**  
ヴァイオリン：荒井里桜  
コパケンの名曲アラカルト



©山本倫子

11月24日(木)

第16回  
指揮とお話：  
**大井剛史**  
ソプラノ：森麻季  
クリスタル・クラシック



©K. Miura

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美”  
**平日の午後のコンサート**

東京オペラシティ コンサートホール  
開演 14:00 (開場 13:15)

4月28日(木)

第25回  
指揮とお話：  
**尾高忠明**  
ウィーンの思い出



©Takafumi Ueno

6月23日(木)

第26回  
指揮とお話：  
**チョン・ミン**  
マエストロの旅



©Silvia Lelli

8月5日(金)

第27回  
指揮とお話：  
**ダン・エッティンガー**  
ヴァイオリン：服部百音  
千夜一夜物語



©Froehlingsdorf

10月31日(月)

第28回  
指揮とお話：  
**円光寺雅彦**  
ピアノ：清塚信也  
オーケストラ・クライマックス  
～ピアノ協奏曲編～



©K. Miura

愛され続けて23年目。午後コンの“元祖”  
**休日の午後のコンサート**

東京オペラシティ コンサートホール  
開演 14:00 (開場 13:15)

5月15日(日)

第92回  
指揮とお話：  
**栗田博文**  
北欧より



©友澤綾乃

7月24日(日)

第93回  
指揮とお話：  
**三ツ橋敬子**  
バンドネオン：小松亮太  
夏を踊る



©Earl Ross

9月4日(日)

第94回  
指揮とお話：  
**小林研一郎**  
ヴァイオリン：荒井里桜  
コパケンの名曲アラカルト



©Takafumi Ueno

11月27日(日)

第95回  
指揮とお話：  
**大井剛史**  
ソプラノ：森麻季  
クリスタル・クラシック



©K. Miura

※曲目など詳細はウェブサイトまたは会場で配布しているリーフレットをご参照ください。

お申込み・お問合せは  
東京フィル  
チケットサービスまで

03-5353-9522 (平日10時～18時 / 土日祝休・チケット発売日の土曜日は10時～16時の営業)  
<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)

## Photo Reports 2021年10月～2022年1月の演奏会より

2021シーズンを締めくくる11月の定期演奏会は、首席指揮者アンドレア・バッティストーニが登場。自作のフルート協奏曲『快樂の園』日本初演と得意のチャイコフスキー「交響曲第5番」で3会場を席卷。公演の様子はイタリアのメディアでも取り上げられました。人気シリーズ「平日／渋谷の午後のコンサート」にもマエストロ バッティストーニが登場。チャイコフスキーの華麗かつ憂愁の響きをお届けしました。

### 第23回 平日の午後のコンサート(10/21)〈忘れ難きふるさと〉

指揮とお話：円光寺雅彦 ピアノ：清塚信也\*

グリーグ／劇付随音楽『パール・ギュント』より

「朝～山の魔王の宮殿にて」

グリーグ／ピアノ協奏曲\*

ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』



### 文化庁「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」

#### 軽井沢大賀ホール公演(10/30)

指揮：アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)

語り：坂本美雨\*

武満徹／系図一若い人たちのための音楽詩一\*

ベートーヴェン：交響曲第5番『運命』 他

【アンコール】マスカーニ／歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より間奏曲、ポンキエリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」フィナーレ



©武者寛

### 11月定期演奏会(11/1、3、4)

指揮：アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)

フルート：トンマーズ・ベンチョリーニ\*

コンサートマスター：三浦章宏

#### ー バッティストーニの作品 ー

バッティストーニ／フルート協奏曲『快樂の園』～

ボスの絵画作品によせて(2019)(日本初演)\*

【ソリスト・アンコール】J.S.バッハ／無伴奏フルートのためのパルティータBWV1013よりサラバンド

チャイコフスキー／交響曲第5番

【オーケストラ・アンコール】リスト(バッティストーニ編)／『巡礼の年』第2年「イタリア」よりサルヴァトーレ・ローザのカンツォネッタ



今回が日本デビューとなったソリスト、トンマーズ・ベンチョリーニ

©上野隆文



作曲と指揮の両輪で会場を魅了したマエストロ、バッティストーニ

©上野隆文

## 第12回 渋谷の午後のコンサート(11/2)、第90回 休日の午後のコンサート(11/7) 〈バッティストーニの運命〉

指揮とお話：アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)  
通訳：井内美香  
コンサートマスター：三浦章宏

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲  
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲  
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』 他

【オーケストラ・アンコール】リスト(バッティストーニ編)／『巡礼の年』第2年「イタリア」よりサルヴァトーレ・ローザのカンツォネッタ



マエストロの楽しいお話と名曲の後には愛らしいアンコールも演奏されました  
©青柳 聡

## 文化庁「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」 豊中市立文化芸術センター公演(11/17)

指揮：三ツ橋敬子 ピアノ：清水和音\*  
コンサートマスター／ヴァイオリン：三浦章宏\*\*

バーンスタイン／『キャンディード』序曲  
ガーシュウィン／ラブソディ・イン・ブルー\*  
サン＝サーンス／序奏とロンド・カプリチオーゾ\*\*  
ラヴェル／ボレロ 他



ソリストもつとめたコンサートマスター三浦章宏

## ベートーヴェン『第九』特別演奏会(12/23、25、26)

指揮：角田鋼亮 ※当初の発表から変更となりました。  
ソプラノ：迫田美帆 アルト：中島郁子  
テノール：清水徹太郎 バリトン：伊藤貴之  
合唱：新国立劇場合唱団(合唱指揮：水戸博之)

ベートーヴェン／歌劇『フィデリオ』序曲  
交響曲第9番二短調『合唱付』

協賛：日本ライフライン株式会社(12/23)、楽天カード株式会社(12/25)  
楽天グループ株式会社(12/26)



今年も3会場で「歓喜の歌」が響き渡りました  
©上野隆文

## ニューイヤーコンサート2022(1/2、3)

指揮：角田鋼亮 ピアノ：角野隼斗(1/2)\* ヴァイオリン：岡本誠司(1/3)\*\* 司会：朝岡 聡

J.シュトラウスII／喜歌劇『こもり』序曲  
チャイコフスキー／  
ピアノ協奏曲第1番第1楽章(1/2)\*  
チャイコフスキー／  
ヴァイオリン協奏曲第1楽章(1/3)\*\*  
エルガー／行進曲『威風堂々』第1番  
ラヴェル／ボレロ

### 【お楽しみ福袋プログラム】

両日：ポロデン／  
歌劇『イーゴリ公』より“ダツタン人の踊り”  
1/2：J.ウィリアムズ／  
『スター・ウォーズ』よりメイン・タイトル  
1/3：スメタナ／  
連作交響詩『わが祖国』より“モルダウ”

### 【提携都市公演】第54回千葉市定期演奏会 開催せまる!

事業提携を結ぶ千葉県千葉市での定期演奏会です。今をとときめく俊英のコラボにご期待ください。

日時 2月13日(日) 15:00開演 会場 千葉市民会館 大ホール

出演 指揮：角田鋼亮、ヴァイオリン：服部百音\*

曲目 チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲\*  
リムスキー＝コルサコフ／交響組曲『シェエラザード』

料金 ¥4,500(全席指定)

問合せ 東京フィルチケットサービス03-5353-9522(平日10時～18時・土日祝休)

### 【提携都市公演】響きの森クラシック in 東京オペラシティ〈第2回〉

東京フィルハーモニー交響楽団のメンバーがおおくりする「響きの森クラシック・シリーズ」室内楽編。精鋭のメンバーによる期間限定のスペシャルステージをお楽しみください。

日時 3月17日(木) 19:00開演 会場 東京オペラシティ リサイタルホール

出演 ピアノ：小林海都、フルート：神田勇哉、オーボエ：荒川文吉、クラリネット：  
アレクサンドロ・ベヴェラリ、ファゴット：廣幡敦子、ホルン：豊田万紀

曲目 ドビュッシー／子どもの領分からゴリウオーグのケーキウォーク、小組曲(神田寛  
明編曲版)、プーランク／六重奏曲 他

料金 ¥1,500(全席指定)

問合せ シビックチケット 03-5803-1111(10:00～19:00／土・日・祝休日も受付)

### ご挨拶 フルート奏者 名雪裕伸(2001年入団)が 2021年12月末をもって定年退職いたしました。

「82年より神奈川フィルに8年、90年より新星日本交響楽団約10年、2001年から東京フィルで20年お世話になりました。お客さまに支えられてここまで続けて来られました。楽員、事務局、スタッフの皆さん全てに感謝致します。86年にシノーポリ指揮のウィーン国立歌劇場の来日公演での『マノン・レスコー』を聴い

て、第3幕の後に身動きが取れないほどの感動を覚えました。オペラの経験を積みたいと思い新星日響に移籍しました。團伊玖磨先生の指揮での『夕鶴』や、藤原歌劇団の蝶々さん(『蝶々夫人』)、二期会の『ヘンゼルとグレーテル』『メリー・ウイドウ』などでの地方公演、新国立劇場のこけら落としの『アイダ』の公演が印象深いです。

東京フィルではたくさんの舞台公演を始め、素晴らしい指揮者、ソリストとの定期演奏会と、さまざまなジャンルの音楽を経験でき、どの公演も深く心に刻まれています。まさに私の心の宝物になりました。東京フィルはお客さまの心を揺さぶるオーケストラです。これからもご支援よろしくお願ひ致します」。長きにわたり、お疲れ様でした。ますますのご活躍をお祈りしております。



最終公演は「東急ブルベスターコンサート2021-2022」  
©K. Miura

## 今後の定期演奏会

### 2月の定期演奏会

第144回東京オペラシティ定期シリーズ  
2月24日(木)19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

第964回サントリー定期シリーズ  
2月25日(金)19:00  
サントリーホール

第965回オーチャード定期演奏会  
2月27日(日)15:00  
Bunkamura オーチャードホール

指揮：井上道義 ピアノ：大井浩明\*

エルガー／序曲『南国にて』  
クセナキス／ピアノ協奏曲第3番『ケクロプス』\* (1986)  
〈クセナキス生誕100年〉(日本初演)  
ショスタコーヴィチ／交響曲第1番



井上道義

©Yuriko Takagi



大井浩明

### 3月の定期演奏会

第966回サントリー定期シリーズ  
3月10日(木)19:00  
サントリーホール

第145回東京オペラシティ定期シリーズ  
3月11日(金)19:00  
東京オペラシティ コンサートホール

第967回オーチャード定期演奏会  
3月13日(日)15:00  
Bunkamura オーチャードホール

指揮：ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)

スメタナ／連作交響詩『わが祖国』(全曲)  
第1曲 ヴィシェフラド(高い城) / 第2曲 モルダウ / 第3曲 シャールカ  
第4曲 ボヘミアの森と草原より / 第5曲 ターボル / 第6曲 ブラニーク



ミハイル・プレトニョフ

©上野隆文

【料金】1回券 SS¥15,000 S¥10,000 A¥8,500 B¥7,000 C¥5,500

※東京フィルフレンズ(年会費無料・随時入会受付中)入会で、定価の10%割引で購入いただけます(SS席を除く)。

お申込み・お問合せは  
東京フィルチケット  
サービスまで

03-5353-9522(平日10時~18時/土日祝休)

<https://www.tpo.or.jp/>(24時間受付・座席選択可)

## クセナキスの夢が現実になるとき

野々村 禎彦 (音楽批評)



2022年に生誕100年を迎える作曲家、イアニス・クセナキス。その革新性は後の現代音楽だけでなくポピュラー音楽側の電子音楽にも多大な影響を与えた  
©Famille Iannis Xenakis DR

100年前にルーマニアで生まれてギリシャで育ち、過酷な運命を経てフランスで活動した**イアニス・クセナキス Iannis Xenakis (1922-2001)**は、20世紀で最も重要な作曲家のひとりである。音楽の躍動感と革新性はモンテヴェルディやベートーヴェンに匹敵する。

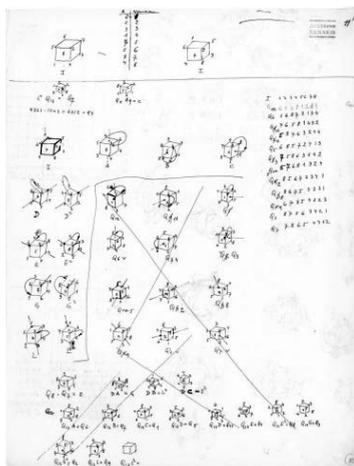
クセナキスはアテネ工科大学で土木工学を学び、ナチスドイツ侵攻に際して抵抗運動に参加した。ドイツ軍撤退後も右派独裁政権を支持する英国軍と戦い続け、市街戦で顔の左側と聴力をほぼ失う重傷を負ったが奇跡的に生き延びた。内戦が収まると復学して卒業したが、再び激化すると左派抵抗運動経験者の一斉逮捕が始まり、やむなくフランスに亡命して**ル・コルビュジェ Le Corbusier (1887-1965)**の建築事務所に職を得た。仲間たちを残して亡命した負い目を抵抗運動の体験を芸術作品に昇華して償うために、彼は学生時代に嗜んだ音楽を本格的に学んで作曲家になろうと思い立つ。30歳近い青年の無謀な挑戦を嘲笑する者も多かったが、**オリヴィエ・メシアン Olivier Messiaen (1908-92)**は彼を温かく迎え、理系の知識を作曲に活かせば回り道も無駄にはならないと励ました。

1954年11月、ヴァレーズ『砂漠』の初演を控えたヘルマン・シェルヘン **Hermann Scherchen** (1891-1966) に彼は譜面を見せに行く。シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』の初演以来、新作を発掘しながらキャリアを築いてきたこの大指揮者は、彼自身もまだ評価に迷っていた『メタスタシス *Metastaseis*』(1953-54) のスケッチを「いま書かれているどんな音楽にも似ていない、全く別な世界から来た発想」と激賞し、翌年のドナウエッシンゲン現代音楽祭に推薦した。前代未聞の音楽はスキャンダルになり、12音技法を受け継いだ西欧の主流とは異なる新しい潮流を生んだ。シェルヘンはこの出会いの後、聴衆はもちろん批評家にもなかなか理解されないクセナキスの作品を辛抱強く紹介し続けた。そして1966年4月、聴衆の中に分散された大オーケストラのための『テレテクトール *Terrektorh*』(1965-66) が満場の喝采を浴び、批評家からも絶賛されて彼が作曲家として評価を確立した瞬間を指揮台から見届けたシェルヘンは、その2ヶ月後に世を去った。

建築家の直感で書き進めた『テレテクトール』を精緻に理論化したのが『ノモス・ガンマ *Nomos gamma*』(1967-68) であり、**井上道義** (1946-) の十八番でもある。数学を駆使した書法の底に流れる抵抗運動の熱い記憶を、井上は直感で掴んで音にする。クラシック音楽の伝統的な書法は伝統的な西洋建築の似姿であり、どんな大伽藍も動機=煉瓦を積み上



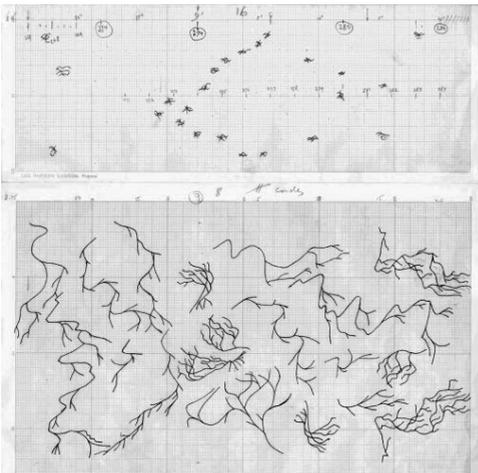
1958年ブリュッセル万博における電気機器メーカー・フィリップス社のパビリオン。ル・コルビュジェの建築事務所に在職中のクセナキスが設計した。柱を持たない構造の会場内ではヴァレーズの電子音楽「ポエム・エレクトロニク」が流された  
©Wouter Hagens



クセナキスの数学を用いた作曲の一例：『ノモス・ガンマ』のプロタイプとして書いたチェロ独奏曲『ノモス・アルファ』で用いた点群対称性の一覧 ©Famille Iannis Xenakis DR

げて作ってゆく。だがクセナキスの「全く別な世界から来た発想」は、むしろコルビュジェのモダニズム建築の似姿である。まず全体をスケッチし、鉄骨で構造を組んで細部はコンクリートを流し込んで作る。音高と経過時間の2次元グラフによるスケッチが彼の音楽の核心であり、「数学を駆使した書法」は、コンクリートの配合や注入作業に相当する。本来は建築家の領分ではなく、ましてや鑑賞者は全く意識する必要はない。音の雲の移り変わりに耳を澄ましているだけでよい。

井上が京都大学交響楽団に客演した1988-89年、**大井浩明**（1968-）はチェロパートの一員として出会ったが、ピアノ独奏者として最初に共演したのは、井上が都響を振った1993年のある作曲コンクールの選考演奏会だった。この後大井は独力でキャリアを重ねたが、海外留学を控えた1996年、京都市響の音楽監督だった井上が大井を新日本フィルと京都市響の定期演奏会に独奏者として招聘したのがさらなる飛躍の契機になった。大井はクセナキスのピアノ協奏曲第1番『**シナファイ Synaphai**』（1969）を選び、クセナキスはこの演奏を高く評価した。それらしく聴こえる範囲でいかに音を抜くかを競うがごとき悪しき演奏伝統と大井は手を切り、あらゆる手段を用いて作曲者の意図を忠実に再現しようとした。井上は長年無視されてきたオーケストラの特殊配置を正しく実現した。作曲者はこの



ピアノ協奏曲第2番『エリフソン』のスケッチ(上)と細部の図形楽譜(樹形図)(下)  
©Famille Iannis Xenakis DR

演奏の真正性を見抜き、サラベール社は貸譜に付属する模範録音として配布している。タマヨ／ルクセンブルクフィルの系統的録音でも大井は独奏者に選ばれた。フジテレビの情報番組「とくダネ!」で紹介後、現代音楽としては異例の売り上げを記録したことは、「クセナキスの難解さ」は思い込みに過ぎないことを示唆している。大井はピアノ協奏曲第2番『**エリフソン Erikhthon**』（1974）の日本初演も担当し、再び録音も行った。

そしてクセナキス生誕百年の今年、大井と井上は久々の共演でピアノ協奏曲第3番『ケクロプス **Keqrops**』(1986)を選んだ。ケクロプスとはギリシャ神話に登場する半神半龍の初代アテネ王、エリフソンはその息子。細部から全体まで一貫した規則で生成されるモダニズムの極致が『シナファイ』、「樹形図」という枝分かれする図形楽譜に基づいた直感的な奔放さが『エリフソン』、両者を統合した自在の境地が『ケクロプス』である。クセナキスの全鍵盤独奏曲(ピアノ、モダンチェンバロ、オルガン)と全ピアノ協奏曲を世界で唯一制覇した独奏者と、作曲家公認の指揮者のコンビの手で、この作曲家の最終到達点がいま明かされる。



晩年のクセナキス。若い時期はレジスタンス活動による傷(左眼は義眼)を隠すため、顔の左側を写真に撮らせなかったという。後方は孫のユリシーズ ©Famille Iannis Xenakis DR

ノイズ音楽やエレクトロニカに大きな影響を与え、電子音楽作品も多いクセナキスだが、オーケストラ曲は終生書き続けた。このメディアでなければ得られない複雑な音響があることを、彼は知っていた。今回を機に、彼の本領であるオーケストラ曲がますます演奏されることを望みたい。

野々村禎彦(ののむら・よしひこ) / 1966年東京生まれ。第1回柴田南雄音楽評論賞奨励賞を受賞し、音楽批評活動を続ける。クセナキス『形式化された音楽』(富永星訳、筑摩書房、2017)の監訳の他、有馬純寿・川崎弘二編著『日本のライブ・エレクトロニクス音楽』(engine books, 2021)、川崎弘二編著『日本の電子音楽 増補改訂版』(愛育社、2009)、ユリカ誌『総特集:大友良英』(青土社、2007)などに寄稿。

## 2022シーズン 今後の定期演奏会

2022年、創立111周年を迎える東京フィルの新シーズンが開幕しました。1年間、8演目で皆様にかげがえのないひと時をお届けいたします。2月～5月の定期演奏会は1回券発売中。6月～10月の定期演奏会の発売日は4月を予定しております。(残席状況はお問合せください)皆様のご来場をお待ちしております。

### 6～10月定期演奏会 1回券発売日

最優先(賛助会員・定期会員)	4月9日(土) 10時～ ※お電話のみ
優先(東京フィルフレンズ会員)・WEB優先	4月16日(土) 10時～
一般	4月26日(火) 10時～

#### 2月

指揮：井上道義  
ピアノ：大井浩明\*

第144回 2月24日(木) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール  
第964回 2月25日(金) 19:00  
サントリーホール  
第965回 2月27日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール

エルガー／序曲『南国にて』  
クセナキス／ピアノ協奏曲第3番  
『ケクロプス』\* (1986)  
〈クセナキス生誕100年〉日本初演  
シヨスタコーヴィチ／交響曲第1番

1回券発売中

#### 3月

指揮：ミハイル・プレトニョフ  
(東京フィル特別客演指揮者)

第966回 3月10日(木) 19:00  
サントリーホール  
第145回 3月11日(金) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール  
第967回 3月13日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール

スメタナ／  
連作交響詩『わが祖国』(全曲)

1回券発売中

#### 5月

指揮：チョン・ミョンファン  
(東京フィル名誉音楽監督)

第968回 5月18日(水) 19:00  
サントリーホール  
第146回 5月20日(金) 19:00  
東京オペラシティ コンサートホール  
第969回 5月22日(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール

フォーレ／組曲『ペレアスとメリザンド』  
ラヴェル／『ダフニスとクロエ』第2組曲  
ドビュッシー／交響詩『海』  
(管弦楽のための3つの交響的素描)  
ラヴェル／  
管弦楽のための舞踏詩『ラ・ヴァルス』

1回券発売中

<p><b>6月</b> 指揮：ミハイル・プレトニョフ (東京フィル特別客演指揮者)</p> <p>第970回 6月8日(水) 19:00 サントリーホール</p> <p>第147回 6月9日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第971回 6月12日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p>	<p>シchedリン／カルメン組曲 〈シchedリン生誕90年〉 チャイコフスキー／『白鳥の湖』より (プレトニョフによる特別編集)</p> <p style="text-align: right;">1回券 4月発売</p>
<p><b>7月</b> 指揮：出口大地 (2021年ハチャトゥリアン国際コンクール第1位、 クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位入賞) ヴァイオリン：木嶋真優*</p> <p>第148回 7月7日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第972回 7月10日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p> <p>第973回 7月12日(火) 19:00 サントリーホール</p>	<p>ハチャトゥリアン／ バレエ音楽『ガイエヌ』より ハチャトゥリアン／ヴァイオリン協奏曲* ハチャトゥリアン／交響曲第2番『鐘』</p> <p style="text-align: right;">1回券 4月発売</p>
<p><b>9月</b> 指揮：アンドレア・バッティストーニ (東京フィル首席指揮者)</p> <p>第149回 9月15日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第974回 9月16日(金) 19:00 サントリーホール</p> <p>第975回 9月19日(月・祝) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p>	<p>リスト(バッティストーニ編)／ 『巡礼の年』第2年「イタリア」より第7曲 ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲 マーラー／交響曲第5番</p> <p style="text-align: right;">1回券 4月発売</p>
<p><b>10月</b> 指揮：チョン・ミョンフン (東京フィル名誉音楽監督)</p> <p>第976回 10月20日(木) 19:00 サントリーホール</p> <p>第150回 10月21日(金) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール</p> <p>第977回 10月23日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール</p>	<p>ヴェルディ／歌劇『ファルスタッフ』</p> <p style="text-align: center;">🎭 オペラ演奏会形式 🎭</p> <p style="text-align: right;">1回券 4月発売</p>

問合せ 東京フィルチケットサービス

発表日などの詳細は

Tel 03-5353-9522 (平日10時～18時・土日祝日休／  
発売日の土日祝は10時～16時)

URL [www.tpo.or.jp/](http://www.tpo.or.jp/) (24時間受付・座席選択可)



## 「文化・芸術の力」が築く 心豊かで平穏な未来へ

滋慶学園グループ 総長 The Symphony Hall 総監  
(関西経済同友会 文化・芸術の力委員会 委員長)  
浮舟 邦彦



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第7回は、滋慶学園グループ総長として長年学校経営に携わり、同時にThe Symphony Hall 総監や東京フィル理事など、文化芸術をさまざまに支える活動を続けてこられた、浮舟邦彦様です。



美しい秋の空、紅葉に彩られる山々。その美しさを眺めながら毎年この季節になると1年を振り返ります。学校経営を始めて45年、私の人生に多くの彩と余裕を与えてくれたのが、文化・芸術ではないかと思いつく実感します。思考を支える左脳と感性を育てる右脳のバランスが大切なのだろうと感じています。

12月になると第九を聴き、大晦日は家族でジルベスターコンサート。そして初詣に出かける。クラシック音楽が昔から大好きだった私にとって、こうした越年が至福の思い出となり、今なお続けています。コロナ禍によりそうした至福の時間の多くが奪われました。

文化・芸術鑑賞は「不要不急」なのか？ 大きな議論も呼びました。先日来日した世界的なピアニストで指揮者のバレンボイム氏は「人間に取って精神性は不可欠であり、古来から人間の高度な精神性を支えて来たのが文化・芸術である」と説かれています。40年ほど前にグループ内に音楽の学校を作り、舞台芸術をサポートする人材育成を始め、縁が有って東京フィルの理

事に就任し、文化・芸術を支える仕事を始めました。

そして2014年には日本初のクラシック音楽専用ホール、大阪の「*The Symphony Hall*」をこれまた縁あって引き継ぎました。私達の生活に欠かす事の出来ない大切な文化・芸術と日本に初めて出来たクラシック音楽専用ホール。この歴史と伝統の文化資産を未来に継承していきたい。この事が、心豊かで平穏な社会を未来へ継承する一助となるのではないか。そんな一念で今も続けています。

直接「見て、聴いて、感じ、考える」。ポストコロナ時代、急速なデジタル化とヴァーチャル化の波の中で、私はこれからもリアルにクラシック音楽と触れ合い、心のバランスを整え、社会に貢献していきたいと考えています。「触れて良し」「深みにハマって更に良し」。

2022年平常な世となり、「文化・芸術の力」が発揮され、社会・経済の再起動を牽引する時代が来ることを願っています。

これからも東京フィルを愛して下さるファンの皆さんと共に楽団を支えたい。笑顔でホールで出会い、音楽を楽しみ、文化・芸術を語り合える、そんな日常を楽しみたいと思っています。



日本初のクラシック音楽専用  
ホール「*The Symphony Hall*」

浮舟邦彦（うきふね・くにひこ）

1941年大阪府生まれ。1964年関西学院大学法学部卒業。1983年学校法人滋慶学園理事長、1987年大阪滋慶学園理事長、滋慶学園グループ総長。医療秘書教育全国協議会理事長。米州立ウエストフロリダ大学、韓国啓明大学など名誉博士。

平成13（2001）年より公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団理事。

滋慶学園グループ様は、浮舟邦彦氏が1976年に開校した新大阪歯科技工士学院（現専門学校）や滋慶医療科学大学、同大学院、専門学校など計79校（学生約3万7千人）を東京、大阪など全国に展開する教育グループです。ザ・シンフォニーホール、株式会社ジャパン・アーツなど多くの企業・団体が構成メンバーです。

梅のつぼみも膨らみ始め春の兆しを感じるこの頃、  
皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。  
今月は、皆様の心まで華やぐような名曲の演奏をお届けいたします。  
指揮者のお話と共にぜひお楽しみください。  
引き続きご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

## 賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。  
ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、  
改めて御礼申し上げます。

### オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天グループ株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

### 法人会員

#### 賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)IIIH 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 片野坂 真哉	花王(株) 代表取締役 社長執行役員 長谷部 佳宏
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 松本 浩司	カシオ計算機(株) 代表取締役 社長 CEO 樫尾 和宏
アイ・システム(株) 代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	キャノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
(株)アシックス 代表取締役会長CEO 尾山 基	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋

コスモエネルギーホールディングス(株) 代表取締役社長 社長執行役員 桐山 浩	都築学園グループ 総長 都築 仁子	(株)三井住友銀行 頭取CEO 高島 誠
サントリーホールディングス(株) 代表取締役社長 新浪 剛史	東急(株) 取締役社長 高橋 和夫	三菱商事(株) 代表取締役社長 垣内 威彦
信金中央金庫 理事長 柴田 弘之	東京オペラシティビル(株) 代表取締役社長 三和 千之	三菱倉庫(株) 相談役 宮崎 毅
新菱冷熱工業(株) 代表取締役社長 加賀美 猛	東レ(株) 代表取締役社長 日覺 昭廣	(株)三菱UFJ銀行 特別顧問 小山田 隆
(株)J.Y.PLANNING 代表取締役 遅澤 准	トッパン・フォームズ(株) 代表取締役社長 坂田 甲一	ミライラボバイオサイエンス(株) 代表取締役 田中 めぐみ
(株)滋慶 代表取締役社長 田仲 豊徳	トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 豊田 章男	(株)明治 代表取締役社長 松田 克也
(株)ジーヴァエナジー 代表取締役社長 金田 直己	DOWAホールディングス(株) 代表取締役社長 関口 明	森ビル(株) 代表取締役社長 辻 慎吾
菅波楽器(株) 代表取締役社長 菅波 康郎	(株)ニチケアパレス 代表取締役社長 秋山 幸男	ヤマトホールディングス(株) 代表取締役社長 長尾 裕
相互物産(株) 代表取締役会長 小澤 勉	(株)ニフコ 代表取締役社長 柴尾 雅春	(株)山野楽器 代表取締役社長 山野 政彦
ソニーグループ(株) 代表執行役 会長兼社長 CEO 吉田 憲一郎	日本ライフライン(株) 代表取締役社長 鈴木 啓介	ユニオンツール(株) 代表取締役会長 片山 貴雄
ソニー生命保険(株) 代表取締役社長 萩本 友男	(株)パラダイスインターナショナル 代表取締役 新井 秀之	楽天グループ(株) 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント 代表取締役社長CEO 村松 俊亮	富士電機(株) 代表取締役社長 北澤 通宏	(株)リソー教育 取締役会長 若佐 実次
(株)大丸松坂屋百貨店 代表取締役社長 澤田 太郎	(株)不二家 代表取締役社長 河村 宣行	

## 後援会員

(株)アグレックス 代表取締役社長 畝森 達朗	(医)だて内科クリニック 理事長 伊達 太郎	富士通(株) 代表取締役社長 時田 隆仁
(医)エレル たにぐちファミリークリニック 理事長 谷口 聡	(宗)東京大仏・乗蓮寺 代表役員 若林 隆壽	本田技研工業(株) 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
欧文印刷(株) 代表取締役社長 和田 美佐雄	(一社)凸版印刷三幸会 代表理事 金子 真吾	三菱地所(株) 執行役社長 吉田 淳一
(有)オルテンシア 代表取締役 雨宮 睦美	(株)トレミール 代表取締役 茶谷 幸司	三菱電機(株) 執行役社長 漆間 啓
(医)カリタス菊山医院 理事長 加藤 徹	(株)日税ビジネスサービス 代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊	

## ご支援の御礼とお願い

コロナ禍において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、チケット払戻しのご辞退やご寄附等、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、2年が経とうとする今も、社会に大きな影響を及ぼしています。東京フィルもまた、深刻な打撃を受けています。2020年2月下旬から数か月にわたり、出演する演奏会のすべてが中止・延期となりました。現在も公演の中止や延期、チケットの販売停止が頻発しています。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。指揮者と楽団員、スタッフはPCR検査や抗原検査を何度も受けて公演に臨んでおり、これらの検査に掛かる費用もまた楽団の財政を圧迫しています。

今後も、当団は、芸術がもたらす感動がどんな時代にも社会を豊かにするとの信念のもと、お客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら活動を続けてまいります。皆様のご寄附が大きな力となります。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますようお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会（30ページ）も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行（郵便振替）	00120-2-30370	公益財団法人
三井住友銀行・ 東京公務部（096）	普通預金 3003239	東京フィルハーモニー 交響楽団

- ※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。
- ※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項をご記入の上、下記へご送付ください。

寄附申込書のダウンロードはこちらからも取得いただけます。  
[https://www.tpo.or.jp/support/img/support\\_TPO.pdf](https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf)



### 【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当  
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階  
Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp  
Tel 03-5353-9521（土日祝日を除く10時～18時）

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。

## フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。

## 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演事業」/ 「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」

文化庁が主催する本事業は、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。ワークショップ(少人数での事前指導)と、オーケストラによる本公演をお届けしています。国内オーケストラでは唯一、文化庁から5年間の長期採択を受け(2014～2018年度)、東日



小学校体育館でのオーケストラ本公演

本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校99校、のべ43,361名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行いました。2019年度は、これまでの訪問地域に加え、関東・東海地区の小中学校36校のべ16,000名以上の児童・生徒に音楽をお届けしました。

また、令和3年度に実施された文化庁「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止せざるを得なかった文化芸術鑑賞・体験教室等について、文化庁が支援することにより子供たちが質の高い文化芸術に触れる機会を創出し、冷え込んだ文化芸術への関心を取り戻すことを目的として行われました。

## 留学生の演奏会ご招待… 留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービスまでお問合せください。



定期演奏会に来場のJICA東京研修生の皆様とチョンミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文

## 東京フィル 賛助会 会員募集中

2022年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立111年を迎えます。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは一年の始まりである1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の新しい暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、東京フィルは社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化するグローバル社会において心の豊かさを育み、文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

## 賛助会（法人／パートナー（個人））会員の種別

種別	年会費1口	
オフィシャル・サブライヤー	詳細はお問い合わせください。	
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラプソディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリュード	1万円

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「主催者カウンター」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

### 【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部（担当：星野<sup>かのま</sup>鹿又）

電話：03-5353-9521（平日10時～18時） Eメール：partner@tpo.or.jp

## 演奏会場の感染対策について

演奏会の開催にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。引き続きの感染症予防のご協力をお願い申し上げます。

写真＝三浦興一／上野隆文

## 客席・ロビーの対策について



入場前の手指消毒、常時マスク着用、間をあけて整列をお願いいたします



入場の際に、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



ホール入退場時の密集を避けるため、時間差による入退場のご協力をお願いいたします

ご来場者様の中から感染者が発生した場合には、保健所等の公的機関と連携の上、ご購入の際に取得した購入者情報を緊急連絡先として使用させていただく場合がございます。チケットご購入者をご来場者が異なり、購入者情報を緊急連絡先として望まない場合は、必ずチケット半券裏面の余白にご来場者様のお名前と緊急連絡先(電話番号など)のご記入をお願いいたします。



Face Masks  
Required



Physical  
Distancing



Sanitizing  
Stations



Frequent Cleaning  
and Disinfecting



Improved Indoor  
Ventilation

会場では常時マスクの着用をお願いいたします。

ロビーや客席内での会話はお控えください。

ロビー等ではお客様同士の間隔を十分におとりください。

頻回の手指消毒をお願いいたします。

場内はスタッフが消毒・清拭を行っております。

客席内は十分な換気を行っております。

時差入退場にご協力ください。

# 東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督  
Honorary Music Director

チョン・ミョンフン  
Myung-Whun Chung

首席指揮者  
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ  
Andrea Battistoni

桂冠指揮者  
Conductor Laureate

尾高 忠明  
Tadaaki Otaka

大野 和士  
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー  
Dan Ettinger

特別客演指揮者  
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ  
Mikhail Pletnev

アシソエイト・コンダクター  
Associate Conductor

チョン・ミン  
Min Chung

永久名誉指揮者  
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄  
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者  
Permanent Member and  
Honorary Conductor

大賀 典雄  
Norio Ohga

コンサートマスター  
Concertmasters

近藤 薫  
Kaoru Kondo

三浦 章宏  
Akihiro Miura

依田 真宜  
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン  
First Violins

小池 彩織☆  
Saori Koike

榊原 菜若☆  
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆  
Natsumi Tsuboi

平塚 佳子☆  
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之  
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里  
Eri Urata

景澤 恵子  
Keiko Kagesawa

加藤 光  
Hikaru Kato

巖築 朋美  
Tomomi Ganchiku

坂口 正明  
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久  
Saku Suzuki

高田 あきの  
Akino Takada

田中 秀子  
Hideko Tanaka

栃本 三津子  
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀  
Miki Nakazawa

中丸 洋子  
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美  
Ikumi Hiroosawa

弘田 聡子  
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子  
Misako Fujise

松田 朋子  
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン  
Second Violins

戸上 真里◎  
Mari Togami

藤村 政芳◎  
Masayoshi Fujimura

水島 路◎  
Michi Mizutori

宮川 正雪◎  
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆  
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆  
Mayuko Takase

石原 千草  
Chigusa Ishihara

出原 麻智子  
Machiko Idehara

太田 慶  
Kei Ota

葛西 理恵  
Rie Kasai

佐藤 実江子  
Mieko Sato

二宮 祐子  
Yuko Ninomiya

本堂 祐香  
Yuuka Hondo

山代 裕子  
Yuko Yamashiro

吉田 智子  
Tomoko Yoshida

吉永 安希子  
Akiko Yoshinaga

若井 須和子  
Suwako Wakai

渡邊 みな子  
Minako Watanabe

ヴィオラ  
Violas

須田 祥子◎  
Sachiko Suda

須藤 三千代◎  
Michiyo Suto

高平 純◎  
Jun Takahira

加藤 大輔◎  
Daisuke Kato

伊藤 千絵  
Chie Ito

岡保 文子  
Ayako Okayasu

曾和 万里子  
Mariko Sowa

高橋 映子  
Eiko Takahashi

手塚 貴子  
Takako Tezuka

中嶋 圭輔  
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子  
Tazuko Hirumi

古野 敦子  
Atsuko Furuno

村上 直子  
Naoko Murakami

森田 正治  
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃○ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	辻 姫子○ Himeko Tsuji	ライブラリアン Librarians
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柁一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroschi Ishikawa	武田 基樹 Motoki Takeda
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	岩倉 宗二郎 Sojiro Iwakura	ステージマネージャー Stage Managers
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri	クラリネット Clarinets	田場 英子 Eiko Taba	小田 愛美 Manami Oda	稲岡 宏司 Hiroschi Inaoka
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	チヨ・スンホ◎ SungHo Cho	塚田 聡 Satoshi Tsukada	平田 慎 Shin Hirata	大田 淳志 Atsushi Ota
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	豊田 万紀 Maki Toyoda	山内 正博 Masahiro Yamauchi	古谷 寛 Hiroschi Furuya
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山内 研自 Kenji Yamanouchi	チューバ Tubas	
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	萩野 晋 Shin Ogino	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	ファゴット Bassoons	川田 修一◎ Shuichi Kawata	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	野田 亮◎ Ryo Noda	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	古田 俊博◎ Toshihiro Furutai	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	井村 裕美 Hiromi Imura	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	下払 桐子 Kiriko Shimobarai	桔川 由美 Yumi Kikkawa	前田 寛人 Hirohito Maeda	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		森 純一 Junichi Mori		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
				船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者  
Principal○副首席奏者  
Assistant Principal☆フオアシュピラー  
Vorspieler

## 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

## Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2011, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrated its 100th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>   



©上野隆文

## 役員等・事務局・団友

## 役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

## 事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

## 団友

安藤 栄作	大和田 皓	河野 啓子	清水 真佐子	長池 陽次郎	古野 淳
池田 敏美	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 慎	細川 克己
糸井 正博	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穰司	細洞 寛
今井 彰	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
岩崎 龍彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	宮原 真弓
上野 眞行	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畑中 和子	山屋 房子
生方 正好	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	吉田 啓義
大兼久 輝宴	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	米倉 浩喜
大澤 昌生	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲	脇屋 俊介

〈発行日〉 2022(令和4)年2月3日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉 東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel. 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉県市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉 米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 歌文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra \*無断転載を禁ず(非売品)



---

*Afternoon Concerts 2021 season*

---